



「一年間ありがとうございました」

校長 高橋 健志

先日、「どのような出来事にも意味がある」という言葉を目にしました。その言葉に触れ、「自分に起こる出来事の全てを糧として、そこに意味を見出し、前に進んでいくことが大切だ」という意味にとらえました。2学期は約80日という長い期間でしたが、一人一人に、うまくいったこと、いかなかったこと、嬉しかったことや悲しかったこと、努力が報われたこと、報われなかったこと、様々あったはずです。行事や学習面、部活動、地域での習い事などで、思うような結果にならなかったということもあったかもしれません。私は、10月の全校朝礼で、箱根駅伝予選会の結果を踏まえて、「努力したものが成功するとは限らない。ただし、成功したものは必ず努力している。」という言葉を生徒に紹介しました。結果は大事ですが、それ以上に、その過程において、こつこつと努力ができることの大切さを伝えたかったのです。

年末年始は、家族で話をする時間がとりやすい時期でもあります。特別な会話ではなくても、ふとした時に、自分を認めてもらえるような言葉は、子供でも大人でも嬉しいものです。新学期の良いスタートにつながるような声掛けをしていただけるとありがたいです。校内においては、インフルエンザ対応もやや落ち着きました。今年1年、学校へのご理解ご協力ありがとうございました。保護者・地域の皆様にも、良い年を迎えられますようお願いしています。

第11回原町田ふれあいまつり・第36回秋の子どもまつり



11月30日(土)に町田第二小学校で行われた「原町田ふれあいまつり」に、本校の吹奏楽部と技術部が参加しました。多くの人の前での発表とあって、緊張している場面も見られましたが、とても頑張っていました。吹奏楽部は「自由の光」「タイムパラドックス」「sing sing sing」「On the Mall」の4曲を演奏しました。技術部は「ロケット&フリスビー」「けん玉」「万華鏡」を、3か所のブースに分けて参加しました。また、司会した3名の本校生徒も頑張っていました。

12月8日(日)に町田第五小学校で行われた「秋の子どもまつり」で、本校の箏曲部が町田第五小の児童と一緒に、演奏を披露しました。緊張感漂う中ではありましたが、箏曲部のメンバーはよく通る琴の音を届けてくれました。曲は「さくら」からスタートして、「チム・チム・チェリー」までの全7曲。心に豊かさを感じる演奏でした。



音楽座ミュージカル鑑賞



文化庁の令和6年度舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）で、12月16日（月）5・6校時に、1学年と3学年が参加して、音楽座ミュージカル「リトルプリンス」の鑑賞を体育館で行いました（2学年は昨年度鑑賞済）。演者との距離が近く、迫力ある歌声と演出によって、物語の世界へと引き込まれました。また、生徒と生徒の間を通り抜けたり、生徒や先生を舞台に上げたりするなどの演出もあり、大いに盛り上がりました。3年生代表生徒のお礼の言葉は、ワークショップで体験した内容も含んでいて、大変素晴らしかったです。本格的なミュージカルに触れたことで、いろいろなことに興味をもった生徒も多数いたことと思います。



お礼・お知らせ

- 三者面談…12月2日（月）～9日（月）の全校による三者面談、ありがとうございました。3年生は大事な進路相談、1・2年生にとっては日々の学習や生活、家庭学習のあり方や冬休みの生活の仕方、家庭での役割、新年に向けての抱負など、様々なことが話題になったことと思います。今年を締めくくる上で、保護者、生徒、担任が意見を交わし、今までの生徒の努力を認め、家庭での生活の様子を知り、今後の生徒の目標を見つける上で有意義な場となったと思います。今後も何かご心配ごとがございましたら、学校にご連絡いただければ幸いです。
- 学校閉庁について…12月28日（土）～1月3日（金）までは学校閉庁日となり、学校には日直も置かず、教員不在の期間となります。緊急の場合は町田市教育委員会指導課（042-724-2867）までご連絡ください。ただし、17時以降は指導課も不在になりますので、緊急性の高い重大な事案の場合は、町田警察署（042-722-0110）までご連絡ください。指導課や警察署に連絡した場合には1月6日（月）に学校にもご一報くださいますようお願いいたします。

服務事故防止に向けて

本日「体罰や性暴力は許されないこと、教職員等の言動で困ったことがあれば相談すること」について、校長から講話を行いました。講話の中で、改めて、相談窓口を知らせるとともに、生徒向け相談シート、教職員等がルールを守ることを伝える手紙、子供向け相談窓口一覧（「一人で悩まず相談しよう」）を配布しました。

本校では、教職員等が指導上やむを得ず生徒から個別に相談等を受ける場合には、管理職に報告することを徹底するとともに、SNS等での個人的なやり取りを禁止しております。また、指導上必要な補助や介助、生命身体を守るための危険回避等で身体に触れる場合を除き、生徒に対する不必要な身体接触等を行わないよう指導しております。

御家庭におかれましては、学校生活における出来事について話し合う機会をもってください。お子様が「痛いな」「恐いな」「おかしいな」「モヤモヤするな」「イヤだな」と感じるものがあれば、学校に御相談いただくか、相談シートや各種相談窓口を御利用ください。相談シートは性暴力等だけでなく、体罰等に関する相談も記載することができるようになっております。

私たち教職員は、今後も児童・生徒の心と体を大切に守り、充実した学校生活を送れるようにしてまいります。保護者の皆さまにおかれましては、本校の教育活動に御理解、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための
第三者相談窓口（保護者の方も相談できます。）

